

1 事例概要

- ・保育所等訪問支援を活用するにあたり、私立保育園と児童発達支援事業所で連携が困難だったケース。
- ・保育所等訪問支援と児童発達支援を利用しているが、関係者間で意見の相違があるケース。

2 事例検討から浮かび上がった課題

制度の理解不足

福祉サービスの利用プロセスや児童発達支援の理解不足で各々の役割を担えていない

事業所や支援員の質の向上

サービス実施が先行し事業所や支援員の質が低くなり周囲に不信感を与えてしまう

福祉・他分野との連携

情報共有が不十分のため関係者が十分な連携を図り支援を行えていない

保護者支援

家族間の意見の相違や、保護者の非協力的な姿勢等により、必要なサービスが提供できず状況が改善しない

3 全市連絡調整会議で出た取組方針及び取組先

子ども部会

- ・事業所間や計画相談で連携・共通認識を図るための連絡会
- ・未就学児期の母子支援体制の検討
- ・事業所や支援員の質向上に関する取組

相談支援部会

- ・事業所や学校との連携の基本や家族支援について勉強する場の創出

- ・子どものアセスメントや支援スキル向上のための取組
- ・他分野（福祉・教育）との相互理解や連携の促進
- ・保護者や学校への制度の周知
- ・計画相談のマネジメント力向上や役割理解の促進のための勉強会
- ・事業所、保護者や学校が福祉サービスや制度を学べる機会創出

4 目指すべき姿

保育所等訪問支援等の障害福祉サービスが適切に利用され、未就学児への早期支援体制が整備されている状態。

5 協議していただきたいこと

- ・全市連絡調整会議で出た取組方針及び取組先に対するご意見、新たな取組など